

平成28年4月13日（水）
照会先
医政局地域医療計画課
災害医療対策専門官 曾川 伸彦(2558)
災害医療係長 平山 宏昌(2548)
(代表番号) 03-(5253)-1111
(直通番号) 03-(3595)-2194

報道関係者各位

病院の耐震改修状況調査の結果

～平成27年の災害拠点病院等の耐震化率は84.8%～

平成27年における病院の耐震改修状況調査の結果を取りまとめましたので、公表いたします。

【平成27年調査結果のポイント】

- 病院の耐震化率は、69.4%（平成26年調査では67.0%）
- このうち、地震発生時の医療拠点となる災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率は、84.8%（平成26年調査では82.2%）

（参考）

- ・ 国土強靱化アクションプラン2015（平成27年6月16日国土強靱化推進本部決定）において、平成30年度までに災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率を89.0%とする目標を定めています。（平成28年度には耐震化率87.8%となる見込みです。）
- ・ 調査結果は、平成27年9月に各都道府県に対して調査の依頼を行い、各都道府県からの報告に基づき、病院の耐震化の状況を取りまとめています。

- ・ 調査対象：医療法第1条の5に規定する病院
- ・ 調査時点：平成27年9月1日
- ・ 調査結果：「別紙」のとおり

(1) 病院の耐震化の状況

調査対象病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3(注1)未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、平成28年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
8,477	8,477	5,880	719	131	1,747	286	127

(注1) Is値0.3未満の建物は、震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとされている。

(2) 災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

調査対象病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数(注2) (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、平成28年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
712	712	604	88	1	19	44	21

(注2) 全ての建物に耐震性のない1病院は耐震整備中であり、平成28年度中の完了を予定している。

(3) 都道府県別の病院の耐震化の状況

都道府県	調査対象病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数(A)	一部の建物に耐震性がある病院数(B)	全ての建物に耐震性がない病院数(C)	耐震診断を実施していない(建物の耐震性が不明)である病院数(D)	(B)と(C)のうち、1s値0.5未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、平成28年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数(E)	耐震化率 (A)÷回答病院数	平成28年度末の耐震化率(算込) (A)+(E)÷回答病院数
1 北海道	566	566	397	33	4	132	10	10	70.1%	71.9%
2 青森県	97	97	71	5	1	20	4	2	73.2%	75.3%
3 岩手県	90	90	59	12	2	17	3	1	65.6%	66.7%
4 宮城県	141	141	124	4	1	12	0	0	87.9%	87.9%
5 秋田県	70	70	52	0	1	17	0	0	74.3%	75.7%
6 山形県	68	68	53	2	1	12	1	2	77.9%	80.9%
7 福島県	133	133	80	14	4	35	9	1	60.2%	60.9%
8 茨城県	179	179	131	8	0	40	1	5	73.2%	76.0%
9 栃木県	108	108	74	5	0	29	3	2	68.5%	70.4%
10 群馬県	131	131	101	7	1	22	4	5	77.1%	80.9%
11 埼玉県	342	342	246	25	4	67	8	10	71.9%	74.9%
12 千葉県	284	284	198	25	4	63	9	6	69.7%	71.8%
13 東京都	647	647	453	112	29	53	28	9	70.0%	71.4%
14 神奈川県	342	342	255	34	3	50	16	4	74.6%	75.7%
15 新潟県	132	132	88	7	2	35	5	4	66.7%	69.7%
16 富山県	107	107	86	5	0	16	1	2	80.4%	82.2%
17 石川県	97	97	68	5	1	23	2	0	70.1%	70.1%
18 福井県	70	70	53	9	0	8	1	2	75.7%	78.6%
19 山梨県	60	60	49	2	0	2	2	0	81.7%	81.7%
20 長野県	130	130	89	10	3	28	8	2	68.5%	70.0%
21 岐阜県	102	102	71	12	1	18	4	0	69.6%	69.6%
22 静岡県	181	181	154	16	0	11	5	1	85.1%	85.6%
23 愛知県	322	322	231	34	11	46	16	2	71.7%	72.4%
24 三重県	101	101	70	6	4	21	5	3	69.3%	72.3%
25 滋賀県	57	57	51	4	0	2	0	0	89.5%	89.5%
26 京都府	173	173	101	23	3	46	13	1	58.4%	59.0%
27 大阪府	516	516	315	45	13	143	17	4	61.0%	61.8%
28 兵庫県	354	354	240	31	3	80	14	2	67.8%	68.4%
29 奈良県	78	78	59	8	2	9	3	2	75.6%	78.2%
30 和歌山県	86	86	56	5	0	25	0	0	65.1%	65.1%
31 鳥取県	45	45	33	5	0	7	3	1	73.3%	75.6%
32 島根県	52	52	40	2	0	10	0	2	76.9%	80.8%
33 岡山県	165	165	102	17	3	43	4	3	61.8%	63.6%
34 広島県	244	244	161	24	2	57	12	4	66.0%	67.6%
35 山口県	147	147	94	14	3	36	10	0	63.9%	63.9%
36 徳島県	113	113	69	10	2	32	4	2	61.1%	62.8%
37 香川県	91	91	56	12	2	21	6	3	61.5%	64.8%
38 愛媛県	142	142	94	15	4	29	11	0	66.2%	66.2%
39 高知県	131	131	86	17	5	23	9	2	65.6%	67.2%
40 福岡県	462	462	298	35	5	124	9	4	64.5%	65.4%
41 佐賀県	108	108	75	4	1	28	1	4	69.4%	73.1%
42 長崎県	155	155	101	10	4	40	6	1	65.2%	65.8%
43 熊本県	214	214	134	21	1	58	6	8	62.6%	66.4%
44 大分県	157	157	121	8	1	27	4	2	77.1%	78.3%
45 宮崎県	140	140	102	2	1	35	0	3	72.9%	75.0%
46 鹿児島県	253	253	171	15	0	67	2	4	67.6%	69.2%
47 沖縄県	94	94	68	5	0	21	3	1	72.3%	73.4%
合計	8,477	8,477	5,880	719	131	1,747	286	127	69.4%	70.9%

(4) 都道府県別の災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

「別紙」

都道府県	調査対象病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	耐震診断を実施していない(震害の耐震性が不明)である病院数 (D)	(B)と(C)のうち、15種0.3未満の差を有する病院数	(E)、(G)及び(D)のうち、平成28年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数 (E)	耐震化率 (A)÷回答病院数	平成28年度末の耐震化率(算出) (A)+(E)÷回答病院数
1 北海道	33	33	29	3	0	1	1	2	87.9%	93.9%
2 青森県	9	9	7	2	0	0	0	0	77.8%	77.8%
3 岩手県	11	11	10	1	0	0	0	0	90.9%	90.9%
4 宮城県	16	15	13	2	0	0	0	0	86.7%	86.7%
5 秋田県	13	13	12	0	0	1	0	0	92.3%	92.3%
6 山形県	7	7	7	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
7 福島県	8	8	4	4	0	0	0	0	50.0%	50.0%
8 茨城県	15	15	12	2	0	1	2	2	80.0%	93.3%
9 栃木県	9	9	6	1	0	2	1	0	66.7%	66.7%
10 群馬県	17	17	15	1	0	1	0	1	88.2%	94.1%
11 埼玉県	16	16	14	2	0	0	0	1	87.5%	93.8%
12 千葉県	21	21	18	3	0	0	3	0	85.7%	85.7%
13 東京都	81	81	74	7	0	0	4	1	91.4%	92.8%
14 神奈川県	35	35	27	8	0	0	5	2	77.1%	82.9%
15 新潟県	14	14	12	1	0	1	1	0	85.7%	85.7%
16 富山県	8	8	7	0	0	0	0	0	87.5%	87.5%
17 石川県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
18 福井県	8	8	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
19 山梨県	9	9	8	0	0	1	0	0	88.9%	88.9%
20 長野県	11	11	10	1	0	0	1	1	90.9%	100.0%
21 岐阜県	12	12	11	1	0	0	0	0	91.7%	91.7%
22 静岡県	22	22	21	1	0	0	1	0	95.5%	95.5%
23 愛知県	35	35	30	4	0	1	3	2	85.7%	91.4%
24 三重県	13	13	12	1	0	0	1	0	92.3%	92.3%
25 滋賀県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
26 京都府	14	14	11	2	0	1	0	0	78.6%	78.6%
27 大阪府	19	19	14	4	0	1	3	0	73.7%	73.7%
28 兵庫県	19	19	16	3	0	0	2	0	84.2%	84.2%
29 奈良県	7	7	3	4	0	0	2	1	42.9%	57.1%
30 和歌山県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
31 鳥取県	4	4	3	1	0	0	1	0	75.0%	75.0%
32 島根県	10	10	7	1	0	2	0	1	70.0%	80.0%
33 岡山県	10	10	5	4	0	1	3	1	50.0%	60.0%
34 広島県	18	18	14	3	0	1	2	1	77.8%	83.3%
35 山口県	14	14	10	4	0	0	2	0	71.4%	71.4%
36 香川県	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
37 徳島県	9	9	8	1	0	0	0	0	88.9%	88.9%
38 愛媛県	8	8	8	1	0	1	1	0	100.0%	100.0%
39 高知県	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
40 福岡県	25	25	18	6	0	1	2	1	72.0%	76.0%
41 佐賀県	8	8	6	1	1	0	1	2	75.0%	100.0%
42 長崎県	13	13	11	2	0	0	0	1	84.6%	92.3%
43 熊本県	14	14	13	1	0	0	1	0	92.9%	92.9%
44 大分県	13	13	12	1	0	0	1	0	92.3%	92.3%
45 宮崎県	11	11	9	1	0	1	1	0	81.8%	80.9%
46 鹿児島県	12	12	11	1	0	0	0	0	91.7%	91.7%
47 沖縄県	8	8	6	2	0	0	1	0	75.0%	75.0%
合計	712	712	604	88	1	18	44	21	84.8%	87.8%

<参考> 病院の耐震化状況の推移

病 院	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成17年調査	6,843 (100.0%)	2,494 (36.4%)	2,482 (36.3%)	1,209 (17.7%)	575 (8.4%)
平成20年調査	8,130 (100.0%)	4,132 (50.8%)	2,694 (33.1%)	1,010 (12.4%)	294 (3.6%)
平成21年調査	8,611 (100.0%)	4,837 (56.2%)	2,595 (30.1%)	98 (1.1%)	1,081 (12.6%)
平成22年調査	8,541 (100.0%)	4,846 (56.7%)	2,541 (29.8%)	279 (3.3%)	875 (10.2%)
平成24年調査	8,531 (100.0%)	5,235 (61.4%)	2,016 (23.6%)	268 (3.1%)	1,012 (11.9%)
平成25年調査	8,524 (100.0%)	5,476 (64.2%)	771 (9.1%)	118 (1.4%)	2,159 (25.3%)
平成26年調査	8,493 (100.0%)	5,687 (67.0%)	729 (8.6%)	122 (1.4%)	1,955 (23.0%)
平成27年調査 (今回調査)	8,477 (100.0%)	5,880 (69.4%)	719 (8.5%)	131 (1.5%)	1,747 (20.6%)

【病院のうち、災害拠点病院及び救命救急センター】	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成17年調査	545 (100.0%)	236 (43.3%)	257 (47.2%)	45 (8.3%)	6 (1.1%)
平成20年調査	565 (100.0%)	331 (58.6%)	209 (37.0%)	22 (3.9%)	3 (0.5%)
平成21年調査	598 (100.0%)	373 (62.4%)	205 (34.3%)	7 (1.2%)	13 (2.1%)
平成22年調査	630 (100.0%)	417 (66.2%)	203 (32.2%)	7 (1.1%)	3 (0.5%)
平成24年調査	671 (100.0%)	490 (73.0%)	169 (25.2%)	3 (0.5%)	9 (1.3%)
平成25年調査	683 (100.0%)	538 (78.8%)	103 (15.1%)	3 (0.4%)	39 (5.7%)
平成26年調査	691 (100.0%)	568 (82.2%)	89 (12.9%)	5 (0.7%)	29 (4.2%)
平成27年調査 (今回調査)	712 (100.0%)	604 (84.8%)	88 (12.4%)	1 (0.1%)	19 (2.7%)

(注1) 平成17年調査は、四病院団体協議会・厚生労働科学研究班による調査

(注2) 耐震化率は全ての建物に耐震性のある病院数を回答病院数で除したもの。

(注3) 建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、階数3かつ床面積5,000㎡以上の病院は耐震診断を行うことが義務化されたことを踏まえ、平成25年調査から、昭和56年以前(建築基準法改正前)に建築された建物で耐震診断をしていない建物がある病院は、「耐震性が不明な病院」として整理している。